"Performance" Through Chemistry

CORPORATE PROFILE 2021

会 社 概 況

Sanyo Chemical

BEYOND BOUNDARIES!

境界を越えて、“ワクワク”する社会へ。

地球に暮らすすべての生き物の笑顔と笑顔が響き合う。

そんな未来を叶えたいから、
三洋化成は事業を通じて社会問題解決に取り組んでいます。
この取り組みをもっと強化するために、
サステナブル経営と健康経営を推進しています。

エネルギー革新
全樹脂電池

QOLの向上
シルクエラスチン®、Hydrofit®

省エネルギー
脱水性に優れた高吸水性樹脂、
アクルーブなど

多様性
女性活躍推進、
LGBTQへの取り組み

パフォーマンス・ケミカルスとは

組成でなく、機能や性能、すなわち「どんなはたらきをするか」が問われる化学品のこと。言ってみれば、「はたらきの化学品」です。
社会のあらゆる場面に広く、深く浸透し、私たちの暮らしや産業のさまざまな分野を下支えしています。
ニーズがますます高度化・微細化し、人や環境に“やさしさ”が求められるにしたがい、
パフォーマンス・ケミカルスの役割は一層重要になっていきます。

1 生活・健康産業関連

当社はここにご覧いただきますように、日常のいろいろなところで、
よりよい暮らしと健康の向上に役立つ製品をお届けしています。

紙おむつに

保冷剤に

高吸水性樹脂

自重の数百倍から1000倍の水を吸収し、多少の圧力をかけても吸った水を離さない高吸水性樹脂は、紙おむつを中心に広い分野で使用されます。
「サンウェット」は、主に紙おむつや生理用品などの衛生材料用途に使用されています。また、「サンフレッシュ」の一部製品は、パップ剤や使い捨てカイロ、保冷剤、土壌保水剤などに使用され、同樹脂を応用した「三洋育苗シート」もお届けしています。
なお、紙おむつなどの衛生材料用高吸水性樹脂は、関係会社のSDPグローバルが取り扱っています。

▶インダストリアル事業本部
▶バイオ・メディカル事業本部(医薬品用)

衣料用洗剤に

洗剤・洗濯用界面活性剤

「ナロアクティー」「エマルミン」「サンノニック」「ピュアミール」はいずれも非イオン界面活性剤です。洗浄力や乳化力、低温流動性、生分解性などに特長をもたせた製品をとりそろえており、家庭用洗剤および工業用洗浄剤の基剤として使用されています。

▶界面活性剤事業本部

お肌にやさしい製品へ

化粧品原料

「ピウセリア AMC」は、アミノ酸系アニオン界面活性剤と併用することで洗い残しを低減させ、フケ・かゆみを改善させる高機能両性界面活性剤です。また、べたつきを抑え、様々な製剤にさらっとした使用感を付与する水溶性増粘剤「サランジュール」、幅広い処方で安定なαゲルを形成する非イオン界面活性剤「アルファピュアHSG」、皮膚にやさしい低刺激性界面活性剤「ピューライト」「レボン」など、高機能かつ魅力的な製品展開が可能な素材を多数取りそろえています。

▶Beauty & Personal Care 統括部

Cheriage(シェリアージュ)

Cheriage(シェリアージュ)

化粧品ブランド「Cheriage(シェリアージュ)」を立ち上げ、中国と日本で販売しています。ブランドアンバサダーはスポンサー契約を結んでいる中国人プロゴルファー、セキユウティン・ユウリ姉妹が務めています。洗顔フォーム、バリアミスト、ルージュ、アイライナーのラインナップで輝く肌で活躍する女性を応援します。

▶Beauty & Personal Care 統括部

殺菌消毒に

殺菌消毒剤・抗菌剤

医療用の殺菌消毒剤としては「GEM」「レボンLAG-40」などを、食品工場やレストランなどでの除菌・抗菌用には「カチオンDMS-75E」「カチオンG-50」「レボンT-2」「オスモリンDA-50」などをお届けしています。

▶バイオ・メディカル事業本部(医薬品用)
▶界面活性剤事業本部

人工腎臓に

人工腎臓用ポッティング材

「ポリメディカ」は人工腎臓をつくる際、極細中空糸をしっかり束ねてケースに固定する接着剤です。生体適合性に優れた特殊な樹脂でできており、家庭用浄水器にも使用されています。

▶バイオ・メディカル事業本部

医薬品に

医薬品原料(局方または薬添規収載品)

「マクロゴール」(ポリエチレングリコール)は医薬品原料として腸管洗浄剤や軟こう、座薬の基剤、錠剤のコーティング剤に使用されています。また、腸溶性コーティング剤として「ポリキッドPA-30」「ポリキッドPA-30S」、可塑剤として「ポリソルベート80」、乳化剤として「ニューデットPE-85」「ラウロマクロゴール100」が使用されています。

▶バイオ・メディカル事業本部

止血材に

外科手術用ウレタン系止血材

「Hydrofit®(販売名:マツダイト)」は血管(脳血管を除く)を吻合する外科手術に使用される止血材です。非生物由来であるウレタンプレポリマーで、患者の血液凝固能に頼らない止血性能を持ち、柔軟性に優れた被膜を形成するなど、多くの特徴があります。

▶バイオ・メディカル事業本部

EIA用臨床検査薬「アキュラシード」

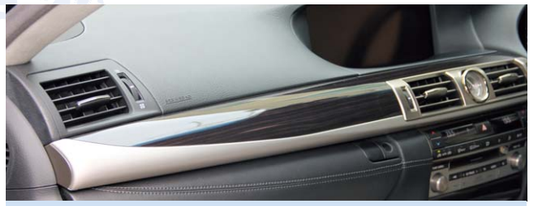
EIA(酵素免疫測定法)用臨床検査薬

高濃度磁性粒子を用いて新たに開発した「アキュラシード」は各種ガン、心疾患、感染症、甲状腺疾患、糖尿病、不妊症などの診断に使用される免疫検査薬です。化学発光方式を採用した自動分析機用の検査薬で、短時間で簡便に検査ができます。

▶バイオ・メディカル事業本部

2 石油・輸送機産業関連

大きな変化が期待される自動車産業。当社は内装材原料、潤滑油や燃料油の添加剤、ブレーキ液原料、
塗料用樹脂などを提供し、安全で快適なドライブをサポートしています。



インストルメントパネルなどの自動車内装表皮材に

スラッシュ成形用ウレタンビーズ

「メルテックス」は微粒子状ウレタン樹脂で、意匠性に優れたインストルメントパネルなどが製作できることから自動車内装表皮材に採用されています。薄膜化が可能なため自動車の軽量化に貢献しています。

▶ウレタン材料事業本部

自動車のシートや内装材に

ポリウレタンフォーム用原料

「サンニックス」「シャープフロー」は、自動車シートや様々な内装材料として使用されているポリウレタンフォームの原料です。自動車の快適な乗り心地と安全性向上、軽量化に貢献しています。

▶ウレタン材料事業本部

省燃費タイプのエンジンオイルに

潤滑油添加剤

自動車のエンジンオイル、トランスミッションオイル、ギヤオイルには、温度による粘度変化を小さくする粘度指数向上剤および氷点下でも油の流れをスムーズにする流動点降下剤「アクルーブ」が添加されています。低温域から高温域まで自動車をスムーズに走行させて、燃料の消費を抑え、環境負荷の低減に役立っています。

▶潤滑油添加剤事業本部

ディーゼルエンジンの摩耗抑制に

燃料油添加剤

軽油やA重油には低温流動性向上剤「キャリオール」が添加されています。また軽油には摩耗防止剤「サンフリック」が添加され、軽油の低硫黄化に伴うディーゼル燃料噴射ポンプの摩耗を抑制しています。

▶潤滑油添加剤事業本部

ベアリングなどの潤滑に

合成潤滑油ベース

「ニューポールLB」「ニューポール50HB」は、グリースや作動油などに使用される原料です。温度による粘度変化が小さく、スラッジ(燃焼残渣)を発生しません。このほか、潤滑性や低起泡性に優れる金属加工用薬剤の基剤として「ブレンバー」「ユーティリオール」もとりそろえています。

▶潤滑油添加剤事業本部

金属の防錆に

金属用さび止め剤

「サンヒビター」は金属表面に吸着配向して皮膜を形成しさびの発生を防ぐ有機系防錆剤です。水溶性(水分散性を含む)と油溶性の防錆剤をとりそろえています。

▶潤滑油添加剤事業本部

金属部品の洗浄に

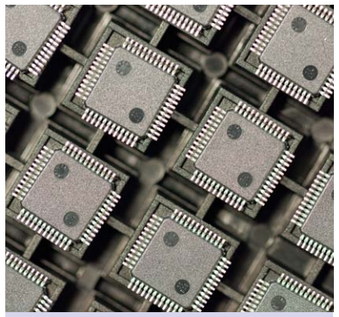
機械・金属洗浄用基剤

「セドラン」「ナロアクティー」は低起泡性や洗浄性に優れる特長を有し、金属の表面処理や塗装前の金属表面の脱脂処理など、機械・金属洗浄剤用の基剤に適しています。

▶潤滑油添加剤事業本部

3 プラスチック産業関連

プラスチックの均一な着色、帯電防止などの樹脂改質、あるいは成形加工性の向上など、
当社のパフォーマンス・ケミカルスはプラスチック製品の生産性向上と付加価値向上をサポートしています。



電子部品の搬送材料に

永久帯電防止剤

「ペレスタット」「ペレクトロン」は高分子型の帯電防止剤で、プラスチックの物性や成形性を損なうことなく、半永久的に持続する帯電防止効果を与えます。電子材料、自動車、産業資材、医療用途など幅広い分野で活躍しています。

▶高機能マテリアル事業本部

バイオマスを使用したポリ袋に

樹脂改質剤

「ユーメックス」は酸変性オレフィン樹脂で、オレフィン樹脂と木粉、米ぬかなどのバイオマスフィラー、炭素繊維などの無機フィラーとの接着性を高め、成形物の強度を向上させます。バイオマスを使用したリサイクル材料での需要が高まっており、プラスチックの使用量削減に貢献しています。

▶高機能マテリアル事業本部

自動車の外装に

ABS樹脂用耐薬品性向上剤

「ファンクティブ」はABS(アクリロニトリル・ブタジエン・スチレン)樹脂の耐薬品性を向上させる添加剤です。自動車、家電、産業資材用途の幅広い分野で活躍するとともに、ABS樹脂のさらなる用途拡大にも貢献していきます。

▶高機能マテリアル事業本部

プラスチックの均一な着色に

顔料分散剤

「サンワックス」は低分子量のポリエチレンです。これに顔料を混ぜてつくったカラーマスターバッチをプラスチックに混練すると、プラスチックをムラなく着色することができます。姉妹品の低分子量ポリプロピレン「ビスコール」は、各種プラスチックの離型剤、成形性向上剤として使用されています。

▶高機能マテリアル事業本部

タブレットなどの電気電子用途に

粘着剤(感圧接着剤)

「ポリシック」は微粘着から強粘着タイプまで取りそろえた粘着剤です。表面保護フィルム、メディカルテープ、光学部材用粘着シートなどの粘着剤として、建材、医療、電気電子、自動車など幅広い産業分野で使用されています。

▶高機能マテリアル事業本部

産業用モデルに

モデル製作用合成木材

「サンモジュール」は、家電製品モデルや自動車部品のデザインなど種々の産業用モデルをつくるのに利用される合成木材です。材質がち密なので仕上がり面の美しいモデルが得られます。

▶ウレタン材料事業本部

4 繊維産業関連

繊維の紡糸・紡績工程や織物、不織布に加工する工程で当社の繊維用界面活性剤やウレタン樹脂などが使用され、
工程の合理化・省力化、繊維製品の品質向上や機能付加に貢献しています。

エアバッグやシートベルトなどの産業資材原糸の製造に

合成繊維製造用薬剤

ナイロン、ポリエステル、アクリル繊維などの紡糸・紡績油剤として「サンオイル」が使われています。近年、自動車のエアバッグやシートベルト、タイヤコードなどに用いる高強度が要求される産業資材原糸の製造にも「サンオイル」が使われており、当社は合成繊維業界の技術革新をサポートしています。

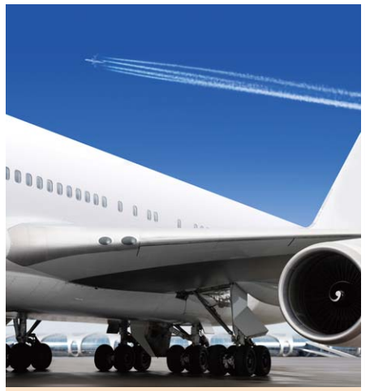
▶界面活性剤事業本部

スポーツウエアに

人工皮革・合成皮革用ウレタン樹脂

「サンプレンLQ」「サンプレンH」は人工皮革や合成皮革を作るのに使用されるウレタン樹脂です。人工皮革・合成皮革は、軽くて風合いがよく、防水性・透湿性に優れ、しかも手入れが簡単なことから、スポーツウエアやかばん、靴、家具などに広く使用されています。

▶界面活性剤事業本部
▶高機能マテリアル事業本部



航空機などに用途展開されている炭素繊維の製造に

風力発電用ブレードに

炭素繊維・ガラス繊維用薬剤

炭素繊維やガラス繊維は航空機、風力発電用ブレード、自動車部品、スポーツ用品、高圧容器など日常生活に欠くことができない用途に広く使用されています。この炭素繊維やガラス繊維を製造する工程で活躍するのが、当社の集束剤「ケミチレン」です。

▶界面活性剤事業本部

紙おむつの不織布に

不織布用薬剤

「ハイドロスルー」は紙おむつの不織布に浸水性を付与する薬剤として使われています。

▶界面活性剤事業本部

5 情報・電気電子産業関連

IT（情報技術）関連分野における技術革新は日進月歩。当社は得意の高分子薬剤や界面活性剤などの
技術を活かしたニーシーズ指向の開発で、同分野の技術革新をサポートしています。

複写機のトナーに

重合トナー中間体

複写機やプリンターのデジタル化、カラー化に伴い、高精細な画像を描ける粉体インキ（トナー）が求められており、今は化学的に微粒子化した重合トナーが注目されています。「アペックスナロー」は、粒径が均一で細かいポリエステルタイプの重合トナー中間体で、より高精細な画像を描けるトナーをつくるのに適しています。

▶画像材料事業本部

カラートナーに

トナーバインダー

トナーバインダー「ハイマー」は、機械的に粉砕してつくられる粉砕トナーに使用される樹脂成分です。スチレンーアクリルタイプ、ポリエステルタイプがあり、用途に合わせた製品をお届けしています。

▶画像材料事業本部

アルミ電解コンデンサに

アルミ電解コンデンサ用電解液

「サンエレック」はアルミ電解コンデンサ用の電解液です。電気伝導率が高く耐久性にも優れていますので、コンデンサの小型化、長寿命化に役立っています。また、優れた耐熱性を活かして、自動車の電装用にも用途が広がっています。

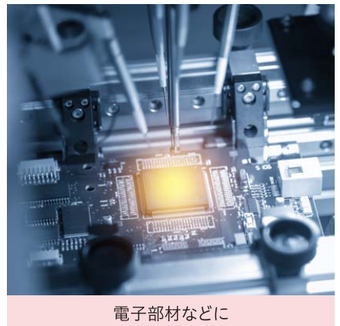
▶高機能マテリアル事業本部

車載ディスプレイ用光学フィルムに

インプリント用UV硬化樹脂

UV硬化樹脂システム「ファインキュアー」は、界面活性剤技術による高い金型離型性と基材密着性、形状保持性を備えており、車載ディスプレイ用光学フィルムにインプリント（転写）することで微細加工を施すのに適しています。

▶高機能マテリアル事業本部



電子部材などに

UVインクジェット

UVインクジェット樹脂システム「ファインキュアー」は、UVラジカルおよびUVカチオン双方において低粘度かつ高感度なUVインクの提案が可能です。合成、配合、界面制御の技術の掛け合わせによって、各種基材への密着性にも優れています。

▶高機能マテリアル事業本部

アルカリ乾電池に

アルカリ乾電池用ゲル化剤

高吸水性樹脂「サンフレッシュ」はアルカリ乾電池の寿命を延ばすだけでなく、液漏れも防止するゲル化剤として使用されており、災害備蓄に貢献しています。

▶高機能マテリアル事業本部

6 環境・住設産業関連他

当社は、無溶剤化あるいは水系化（エマルション化）して環境にやさしい製品づくりを進める一方、
環境浄化や環境改善に役立つ製品開発にも積極的に取り組んでいます。

枕やマットレスなどのクッション材に

寝具・住宅ポリウレタンフォーム用原料

「サンニックス」「シャープフロー」は、マットレスやソファーなどのクッション材に使用されるポリウレタンフォーム用原料です。健康と快適性の提供に貢献しています。

▶ウレタン材料事業本部

スラリーの安定液に

泥水用薬剤

地中連続壁や場所打ち杭などの掘削工法では溝壁安定化のため安定液が使用されます。「レベフローSS」はセメントや掘削土砂の混入にも劣化しにくい低粘性の安定液に調整できます。

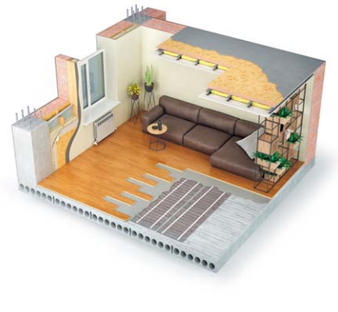
▶インダストリアル事業本部

トンネル掘削工事に

トンネル掘削工事用薬剤

シールド工法と呼ばれるトンネル掘削工事にはさまざまな種類がありますが、「レベフローSR」は気泡シールド工法に最適な起泡剤として全国のトンネル工事で活躍しています。

▶インダストリアル事業本部



住宅の断熱材に

ポリウレタン断熱材原料

「サンニックス」「ノンフレポール」は硬質ポリウレタンフォーム用原料です。高気密高断熱の省エネルギー住宅に貢献する断熱製品などの用途で、広く使用されています。

▶ウレタン材料事業本部

窯業系壁材に

セメント用分散剤

「レベフローEX」はセメント製品製造時の流動性付与に優れており、窯業系壁材をはじめ各種セメント製品で使用されています。

▶インダストリアル事業本部

アスファルト舗装に

アスファルト舗装用改質剤

日本の道路の90%以上を占めるアスファルト舗装。「ビスコール」はアスファルト合材に混合することで、作業性を損なわずに、耐久性を向上し道路の長寿命化に貢献します。

▶インダストリアル事業本部

関係会社主要製品

SDPグローバル株式会社

高吸水性樹脂

高吸水性樹脂「サンウェット」は、優れた吸収量、吸収速度、液拡散性をあわせ持ち、紙おむつや生理用品などの衛生材料に使用されています。紙おむつのモレ、ムレを改善することで使用時の快適さを向上させるとともに、更なる薄型化に貢献します。

サンアプロ株式会社

光酸発生剤

フラットパネルディスプレイ用接着剤や半導体用レジスト、3Dプリンターなどでは、光反応（光硬化）が広く用いられています。「CPI」はUV光を照射することにより酸を発生し、光カチオン重合や脱保護反応を誘起させる光反応開始剤です。

サンアプロ株式会社

エポキシ樹脂硬化促進剤

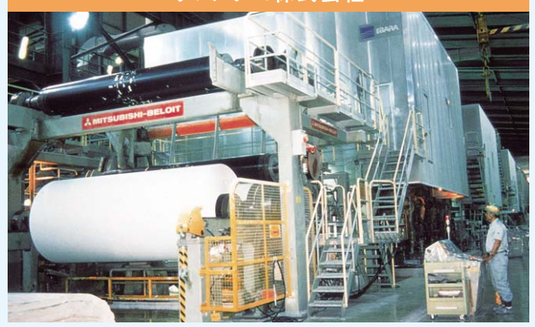
「U-CAT」は半導体やLEDなどの封止材、各種エポキシ樹脂成形品・粉体塗料用のエポキシ樹脂の硬化を促進するために使われています。熱硬化時の硬化温度、硬化速度のコントロールが可能で、着色低減などに効果を発揮する各種グレードをそろえています。

サンノプコ株式会社

消泡剤

「ノプタム」は、さまざまな産業で発生する泡による障害を、ごく少量の添加で防ぐことができます。塗料産業、紙・パルプ産業、樹脂・ゴム産業、エマルション・ラテックス産業、セラミックス産業などで活躍しています。

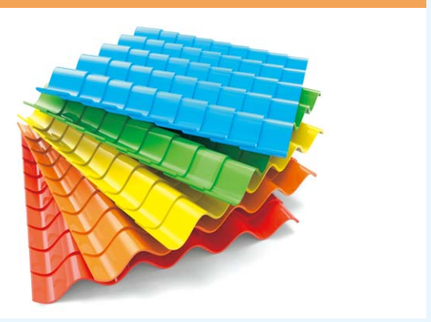
サンノプコ株式会社



分散剤

「ノプコール」は、液体中の粒子を均一に分散させることにより、液体の低粘度化、安定性向上、高濃度化に寄与します。この結果、分散工程の効率を改善したり、塗料やインクの仕上がりを向上させることができます。塗料産業、紙・パルプ産業、セラミック産業などで活躍しています。

サンノプコ株式会社



塗料用樹脂・改質剤

「ユーコート」は耐候性、耐衝撃性に優れ、環境に配慮した各種水系塗料用のウレタン樹脂ディスパージョンです。「グリシエール」は、塩素含量が少ないエポキシ樹脂の可とう性付与剤として電気・電子用を含めた幅広い用途に使用されています。

ダイバーシティ&インクルージョンの推進で、誰もがいきいきと活躍できる企業へ。

夢を共有しチャレンジできる組織

三洋化成は、独自に構築した「“人”中心の経営」で、新しい時代に適合した企業づくりを進めています。「“人”中心の経営」は、従業員一人ひとりが会社とともに成長し、働きがいや幸せを実現するために、自ら会社の制度や手段を使って課題にチャレンジすることを促進する経営システムです。「企業は人なり」といわれます。これからの時代は個々人の資質とチャレンジスピリットそして誠実な倫理観がますます重要になってきます。
当社は「おもしろ、はげしく」をモットーに、夢を共有し、全社一丸となって「ユニークでグローバルな優良企業グループ」を目指していきます。

働き方改革を推進

一人ひとりの生産性向上と多様な人材の活躍推進を図るべく、さまざまな働き方の見直しや業務の効率化を推進しています。スーパーフレックスタイム制（コアタイムなしのフレックス制）や時間単位有給休暇制度などを導入するとともに、業務の3M（ムダ・ムリ・ムラ）を排除しています。その結果、2016年11月、京都労働局より京都府内の「働き方改革」に積極的に取り組んでいる企業として、京都府におけるベストプラクティス企業の第1号に当社が認定されました。
2019年にはさらに柔軟で効率的な働き方ができるようテレワーク（在宅勤務）制度を導入しました。また、治療を続けながら働くことができる短時間フレックスタイム制、社員が自己研鑽などのために利用できるフレキシブル休職制度も導入しました。
特に、テレワーク制度の導入で自宅でも出社時と同様に業務を進めることができるIT環境を整えていたため、新型コロナウイルス感染症への対応で出社を控える状況が長期化するなか、スムーズに業務を進めることができました。

多様な人材の活躍を推進（ダイバーシティ&インクルージョン）

人材の多様化（ダイバーシティ）と、すべての人権や多様な価値観を受け入れ活躍してもらう（インクルージョン）職場環境の実現に向けた取り組みを進めています。ダイバーシティ推進部では、これまで取り組んできた女性活躍推進をさらに加速させるとともに、LGBTQ、シニア、障がい者などにも対象を広げ、すべての従業員が働きやすい企業を目指して、社内研修による意識改革や、制度改革などに取り組んでいます。
2018年5月からは、化粧品業界向けの事業を強化するため、女性統括リーダーが率いる全社横断型の「Sanyo Skin Coffret」プロジェクトを社長直轄で開始しました。実際の購買層である女性目線を重視し、メンバーの半数を女性で構成して開発に取り組んできました。2019年10月に同プロジェクトを発展的に解消させ、構成メンバーを引き継ぐBeauty & Personal Care部（現：Beauty & Personal Care統括部）を新設しました。パーソナルケア事業の育成、新しい高付加価値化粧品原料の市場開拓を推進するとともに、末端化粧品ビジネスの円滑な立ち上げを目的に、活動しています。
当社は、多様な価値観を尊重する環境づくりをより一層推進し、多様な人材が活躍して付加価値を生み出すことで、よりよい社会の実現に貢献していきます。

プラチナくるみん 子育てサポートしています

2017年に京都労働局より「プラチナくるみん」の認定を取得しました。
「プラチナくるみん」は、「子育てサポート企業」として「次世代認定（くるみん）マーク」を取得した企業のうち、より高い水準の取り組みを行った企業が受けられるものです。

work with Pride Gold 2020

2019年から2年連続で、「PRIDE指標」で最高評価の「ゴールド」を受賞しました。
PRIDE指標は、LGBTQ等に関する取り組みを評価する指標で、任意団体「work with Pride」によって策定されたものです。優れた取り組みを行っている企業を表彰し、具体的な方法を社会に広めることでLGBTQ等の性的マイノリティが働きやすい職場づくりの促進と定着を目的としています。

健康経営を推進

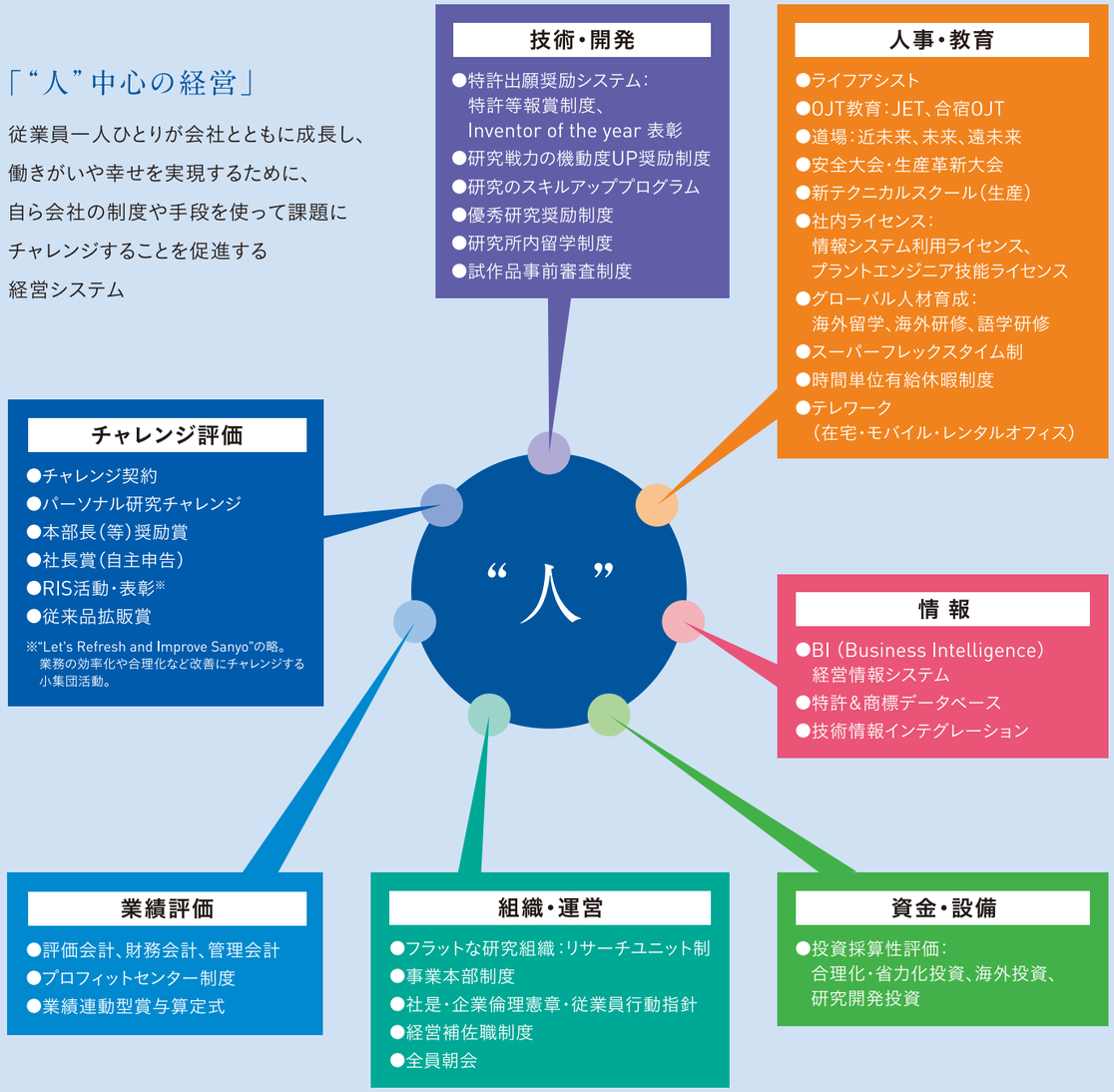
従業員の健康推進を重要な経営課題と位置づけ、社長を筆頭に経営幹部が参画する「健康推進会議」を立ち上げ、会社・労働組合・健康保険組合の三位一体の体制で活動を推進しています。その活動を全従業員に浸透させるべく、各事業所に「健康推進チーム」を設置し、全社一丸となり健康への取り組みを推進しています。

2021 健康経営優良法人 Health and productivity ホワイト500

2019年から3年連続で、経済産業省と日本健康会議が共同で選定する「健康経営優良法人」に認定されました。この制度は、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みをもとに、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

「“人”中心の経営」

従業員一人ひとりが会社とともに成長し、
働きがいや幸せを実現するために、
自ら会社の制度や手段を使って課題に
チャレンジすることを促進する
経営システム



事業本部制度

既存の3事業本部に加えて、4事業本部を新設しました。社長直轄の事業本部は営業・研究・生産または営業・研究が一体化した組織です。それぞれの事業における権限と責任を事業本部長に集約することで、より迅速な意思決定や環境変化への対応を行い、事業拡大のスピードアップを図ります。

Job Exchange Training（JET）

自主申告により異部門の2人が約1カ月間、互いの仕事を交換して異業務を体験する訓練です。個人能力の多機能化に役立っています。

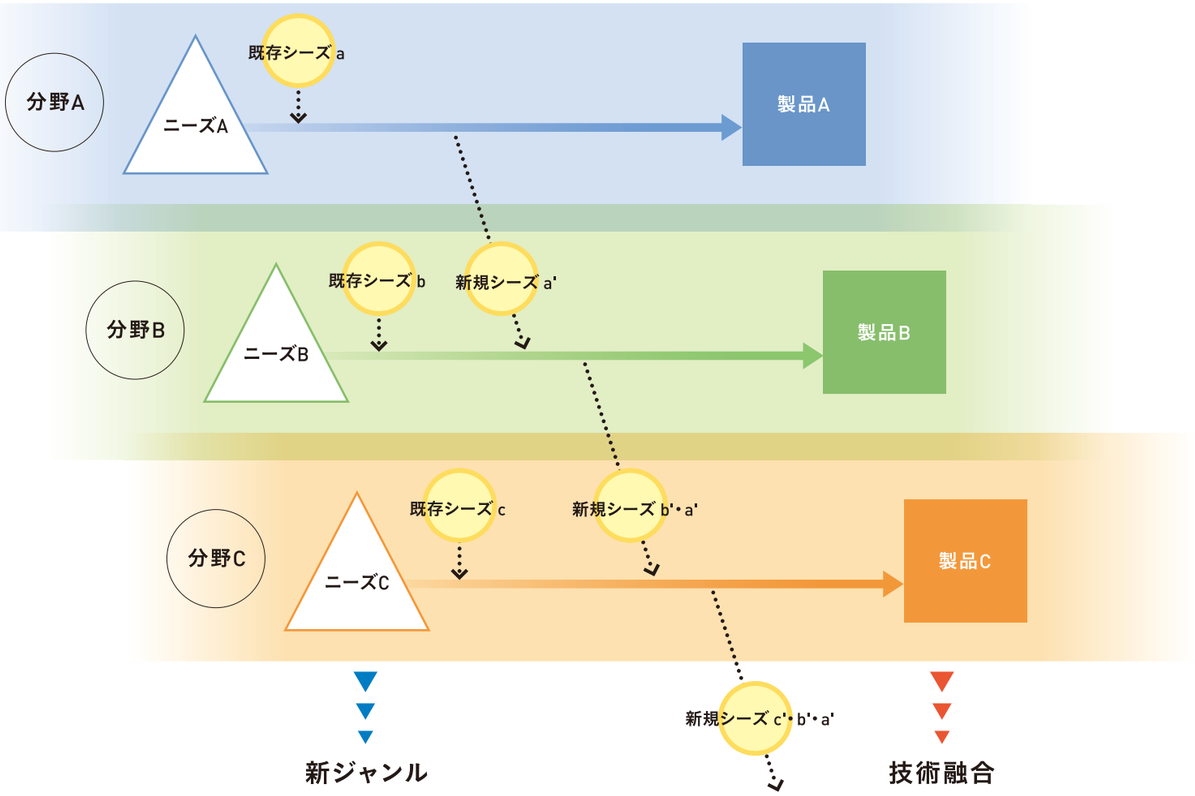
1つの成果は、新しいチャレンジの始まり。

「ニーシーズ指向」で、多様なニーズに迅速に対応。

新製品開発が成長の原動力

三洋化成はニーシーズ指向の研究開発（R&D）で新製品を創出し続けることにより成長してまいりました。「ニーシーズ指向」とは、ニーズ指向とシーズ指向を合成した当社独自の用語で、ニーズに対応して開発した技術に別の技術を融合させ、その融合技術をシーズにしてさらに新しい別のニーズに対応する製品を開発し、これを連鎖反応的に行っていくことで、オリジナリティーの高い新ジャンルの製品群を開発していくものです。このニーシーズ指向のR&Dで技術の多様化を図り、3000種に及ぶ多彩な製品を生み出してまいりました。また、技術の多様化のためにオープンイノベーションにも注力しています。海外のコンサルタントなどを活用して他社とのアライアンスを強化し、より多様でグローバルなニーズに迅速にお応えしてまいります。

三洋化成の「ニーシーズ指向」

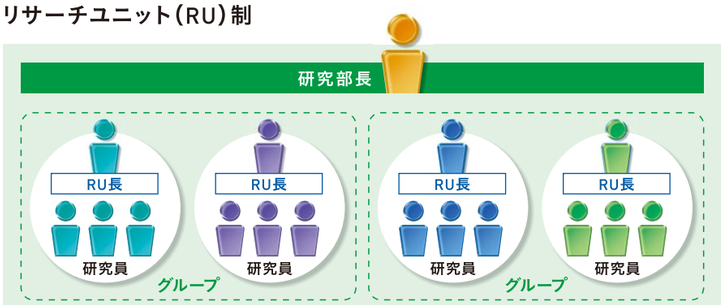


このニーシーズ指向によるR&Dで、既存製品のライフサイクルの更新・プロセス革新・周辺分野への進出に加え、近年は、エネルギー・エレクトロニクス分野やバイオ・メディカル分野での新規事業開発を重点的に進めています。

積極的なR&D投資と創意を育むR&Dシステム

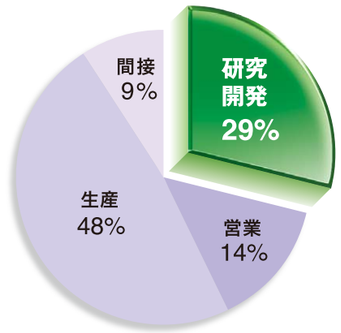
多様なニーズに迅速に対応すると同時に独自技術を創出し、独創的な新製品群を計画的に生み出していくため、積極的にR&Dに投資を行うとともにR&Dのシステムの革新にも努めています。R&D活動に全社員の約30%、毎年売上高の約5%を投入するとともに、「リサーチユニット制」や「パーソナル研究チャレンジ」制度など、研究者が活躍できるシステムを導入しています。さらに「三洋化成版ステージゲートシステム」によって、開発の効率化、スピードアップを図っています。

リサーチユニット（RU）制



「リサーチユニット制」は、フラットで機動性のある組織体制で、若い研究者もユニットのリーダーとして活躍できるシステムです。

機能別人員比率



パーソナル研究チャレンジ

若手研究者を対象に、創造意欲やチャレンジマインドを高める制度。基本的な原理確認が済んでいる技術を活用し、大型開発につながる研究に没頭できる制度であり、研究が成功すれば開発のリーダーとなることで、チャレンジャーにとって新製品の創製とともに自己実現が果たせます。毎年、若手研究者がチャレンジしています。

私が中心となり新製品の開発を行うことができ、責任感とともにやりがいを感じています。得られた経験、開発した技術を武器に、大きなビジネスにつなげられるようがんばります。

桂研究所（京都市西京区）

研究員の気分転換や交流の場に活用される桂研究所屋上。京都市内を一望できる。

レスポンシブル・ケア活動で環境保全と安全確保。

「環境経営」を実践

三洋化成は、持続可能な社会の実現に貢献するべくCSR活動に取り組んでいます。その中でも重要性が増しているのが「環境経営」の実践です。安全（労働安全、保安防災、製品安全）と環境を経営の優先的課題として掲げ、環境活動計画*の達成を目指す環境経営を実践することで、社会との共生、環境との調和をはかり、それが当社らしい強みを追求して中長期的な企業価値の向上を目指す「サステナブル経営」に繋がるものと考えています。

＊：レスポンシブル・ケア活動のひとつで、省エネルギーや化学物質排出削減、廃棄物対策などを骨子とした計画

レスポンシブル・ケアとは…

化学物質を製造し、または取り扱う事業者が、自己決定・自己責任の原則に基づき、化学物質の開発から製造、流通、使用、最終消費を経て廃棄に至る全ライフサイクルにわたって「環境・安全」を確保することを経営方針において公約し、安全・健康・環境面の対策を実施し改善をはかっていく自主管理活動のことです。当社は日本化学工業協会レスポンシブル・ケア委員会に加盟し、RC活動を推進しています。

レスポンシブル・ケア®

レスポンシブル・ケア（RC）本部

安全・品質・環境に関連する全社方針の設定およびそれに基づく具体的施策の立案と実施の徹底を通じて国内外全事業所を統括管理することを目的にRC本部を設置しています。
グループ全体で省エネルギーへの取り組みをより一層推進するべく、2021年4月には省エネルギー推進部を新設しました。
RC本部には環境保安統括部、省エネルギー推進部、品質統括部、製品等審査部を置き、保安防災、労働安全、環境保全、品質保証、製品安全を統括管理しています。

CSR レポート

CSR活動の考え方や具体的な取り組みを、CSRレポートに記載しています。

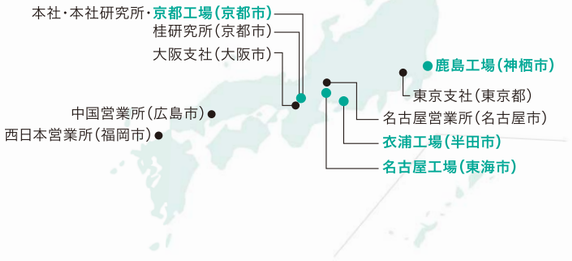
「三洋化成の森」づくり活動

「京都モデルフォレスト運動」の趣旨に賛同し、2009年から京都府和束町で「三洋化成の森」づくり活動を行っています。この活動は、資金提供による森林整備活動に加え、社員とその家族がボランティアで遊歩道整備や間伐などを行うものです。この活動は、森林保全に貢献するだけでなく、社員の自然環境保護への意識向上や、地元との交流・信頼関係の構築、行政との共働、森づくり活動をしている他社や他団体との情報交換など多面的な活動に発展しています。

パフォーマンス・ケミカルスのモデル工場を目指して。

名古屋、衣浦、京都、鹿島の各工場でのISO9001認証取得

三洋化成は名古屋、衣浦、京都、鹿島の各工場で品質マネジメントシステムの国際標準規格であるISO9001の認証を取得しています。今後は、自社技術陣によるプラントの自動化をはかり、独創的でより高度な生産システムを構築し、パフォーマンス・ケミカルスのモデル工場を目指します。



名古屋工場

名古屋南部臨海工業地帯にある当社の主力工場です。ウレタン関連製品、電子材料用基材、界面活性剤などを生産しています。
1968年稼働。敷地／約10万㎡

衣浦工場

2010年10月からポリウレタンフォーム用原料などのAOA（アルキレン・オキシド・アダクツ）を生産しています。
1999年稼働。敷地／約14万㎡

鹿島工場

関東地区における生産・物流拠点で、茨城県波崎工業団地の一角にあります。トナーバインダー、潤滑油添加剤、水溶性ポリマーなどを生産しています。
1976年稼働。敷地／約13万㎡

京都工場・本社・本社研究所

当社創業以来の工場で、潤滑油添加剤、コーティング・接着関連製品、界面活性剤などを生産しています。
1949年稼働。敷地／約2.6万㎡

グループの輪を拡げ、
グローバル・ネットワークの構築を目指す。

卓越した技術と製品で、世界と結ぶパートナーシップ

三洋化成は、世界の市場で高い評価を得ている技術と信頼を軸に、より多くの国の人々との
パートナーシップを広げ、産業の発展に寄与していきたいと考えています。

海外生産拠点

三洋化成精細化学品(南通)有限公司

三大雅精細化学品(南通)有限公司

サンヨーケミカル・テキサス・
インダストリーズLLC

サンヨーカセイ(タイランド)リミテッド

SDPグローバル(マレーシア) SDN. BHD.

国内関係会社の生産拠点

SDPグローバル株式会社

サンノプコ株式会社

サンケミカル株式会社

株式会社サン・ペトロケミカル

事 業 所

■ 国 内

本社・本社研究所
〒605-0995
京都市東山区一橋野本町11-1
Tel: 075-541-4311 Fax: 075-551-2557

桂研究所
〒615-8245
京都市西京区御陵大原1-40
Tel: 075-382-1411 Fax: 075-382-1671

東京支社
〒103-0023
東京都中央区日本橋本町1-5-6 第10中央ビル
Tel: 03-5200-3400 Fax: 03-3245-1697

大阪支社
〒541-0053
大阪市中央区本町1-8-12 オーク堺筋本町ビル10階
Tel: 06-6267-3410 Fax: 06-6267-3411

名古屋営業所
〒450-0003
名古屋市中村区名駅南1-24-30 名古屋三井ビル本館16階
Tel: 052-581-8511 Fax: 052-586-1243

中国営業所
〒732-0824
広島市南区的場町1-2-21 広島第一生命OSビル7階
Tel: 082-264-6743 Fax: 082-264-6898

西日本営業所
〒810-0001
福岡市中央区天神1-13-2 興銀ビル9階
Tel: 092-714-3436 Fax: 092-714-3059

名古屋工場
〒476-0005
愛知県東海市新宝町31-1
Tel: 052-604-1161 Fax: 052-603-4964

衣浦工場
〒475-0033
愛知県半田市日東町4-43
Tel: 0569-23-3455 Fax: 0569-23-3444

鹿島工場
〒314-0255
茨城県神栖市砂山11-1
Tel: 0479-46-3131 Fax: 0479-46-1582

京都工場
〒605-0981
京都市東山区本町11-721
Tel: 075-541-6380 Fax: 075-532-2125

関 係 会 社

■ 国 内

SDPグローバル株式会社
本　　社/東京都中央区日本橋本町1-5-6
事業内容/高吸水性樹脂の製造販売

サンノプコ株式会社
本　　社/京都市東山区一橋野本町11
事業内容/紙・パルプ、塗料、ラテックス、セラミックス、エレクトロニクス用の
各種工業用薬剤の製造販売

サンケミカル株式会社
本　　社/川崎市川崎区千鳥町13-2
事業内容/ポリウレタンフォーム用原料、ポリエチレングリコールなどの製造

サンアプロ株式会社
本　　社/京都市東山区一橋野本町11
事業内容/超強塩基化合物「DBU」、「DBN」、ウレタン触媒、
エポキシ樹脂硬化促進剤、光酸発生剤、水溶性防せい剤などの製造販売

株式会社サン・ペトロケミカル
本　　社/茨城県神栖市砂山11-2
事業内容/ENB(エチリデンノルボルネン)などのEPDMゴム原料の製造

塩浜ケミカル倉庫株式会社
本　　社/川崎市川崎区夜光2-2-6
事業内容/危険物製品の保管、荷役、運送取扱

三洋化成ロジスティクス株式会社
本　　社/愛知県東海市新宝町31-1
事業内容/三洋化成グループの製品保管、出荷業務、工場内荷役作業および運送

株式会社サンリビング
本　　社/京都市東山区一橋野本町11-1
事業内容/保険・旅行代理業、宅地建物取引業、生活関連用品販売

APB株式会社
本　　社/東京都千代田区神田須田町1-3-9 PMO神田万世橋3階
事業内容/全樹脂電池の研究、開発、製造および販売

■ 海 外

サンヨーカセイ(タイランド)リミテッド
本　　社/タイ・バンコク市
事業内容/繊維用化学品、界面活性剤、製紙用化
学品、塗料・インキ用樹脂などの製造販売

三洋化成精細化学品(南通)有限公司
本　　社/中国・南通市
事業内容/繊維用化学品、界面活性剤、製紙用化
学品、塗料・インキ用樹脂などの製造

三洋化成(上海)貿易有限公司
本　　社/中国・上海市
事業内容/三洋化成グループ製品などの販売、輸出
入貿易、中国市場の調査、販売関連業務

三大雅精細化学品(南通)有限公司
本　　社/中国・南通市
事業内容/高吸水性樹脂の製造販売

SDPグローバル(マレーシア)SDN. BHD.
本　　社/マレーシア・ジョホール州
事業内容/高吸水性樹脂の製造販売

台湾三洋化成股份有限公司
本　　社/台湾・台北市
事業内容/三洋化成グループ製品などの販売、輸出
入貿易、台湾市場の調査、販売関連業務

韓国三洋化成株式会社
本　　社/韓国・ソウル市
事業内容/三洋化成グループ製品などの販売、輸出
入貿易、韓国市場の調査、販売関連業務

SANAMコーポレーション
本　　社/米国・ペンシルベニア州
事業内容/三洋化成グループ製品の販売

サンヨーケミカル・テキサス・インダストリーズLLC
本　　社/米国・テキサス州
事業内容/ウレタンビーズの製造

サンライズ・ケミカルLLC
本　　社/米国・テキサス州
事業内容/ENB(エチリデンノルボルネン)などの
EPDMゴム原料の製造

サンノプコ(上海)貿易有限公司
本　　社/中国・上海市
事業内容/サンノプコ株式会社・韓国サンノプコ株
式会社・三洋化成精細化学品(南通)有限公司製
品の販売および技術サービス

聖大諾象国際貿易(上海)有限公司
本　　社/中国・上海市
事業内容/中国におけるサンノプコ株式会社製品の
販売代理店

韓国サンノプコ株式会社
本　　社/韓国・ソウル市
事業内容/建材・セメント・モルタル・紙・塗料用の
各種工業用薬剤の製造販売

韓国三洋化成製造株式会社
本　　社/韓国・忠清北道陰城郡
事業内容/潤滑油添加剤の製造

概　要

社　　名	三洋化成工業株式会社
本　　社	京都市東山区一橋野本町11-1
創　　立	1949年11月1日
資 本 金	130億5,100万円
従業員数	2,096名(連結)(2021年3月31日現在)
支　　社	東京・大阪
営業拠点	東京・大阪・名古屋・広島・福岡
工　　場	名古屋・衣浦・鹿島・京都
上場証券取引所	東京

本社・本社研究所

役　員(2021年6月18日現在)

取締役会長
安藤 孝夫

代表取締役社長 兼 執行役員社長
樋口 章憲

代表取締役 兼 執行役員副社長
前田 浩平

取締役 兼 常務執行役員
鳴瀧 英也

取締役 兼 常務執行役員
下南 裕之

取締役 兼 常務執行役員
山本 眞也

社外取締役
白井 文

社外取締役
小畑 英明

社外取締役
佐野 由美

監査役(常勤)
堀家 尚文

社外監査役(常勤)
黒目 泰一

社外監査役
加留部 淳

社外監査役
中野 雄介

専務執行役員
鶴田 博之

常務執行役員
藤井 雄一

常務執行役員
原田 正大

執行役員
田中 敬次

執行役員
福井 正弘

執行役員
須崎 裕之

執行役員
土屋 稔

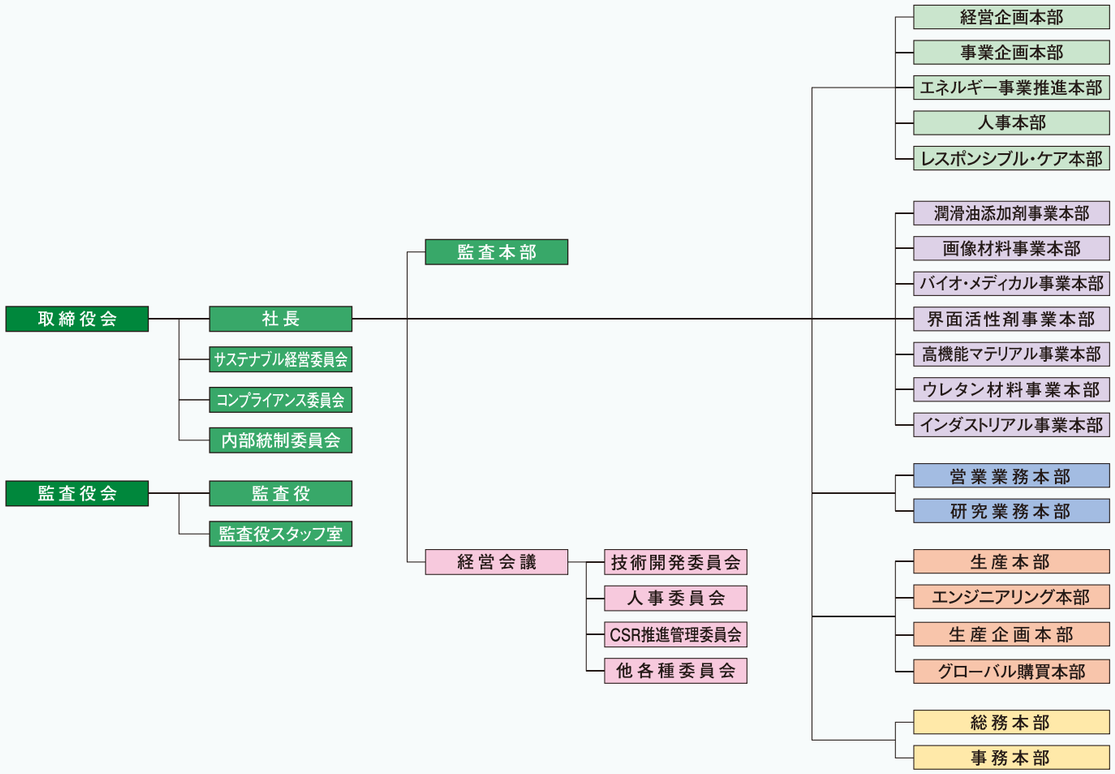
執行役員
奥 喜之

執行役員
楡 康治

執行役員
宮脇 基寿

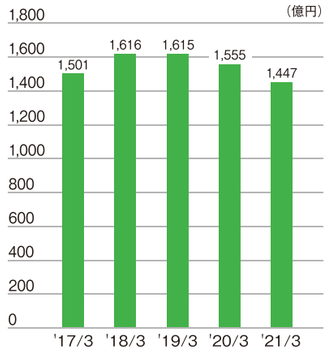
執行役員
中野 達也

組織図(2021年4月1日現在)

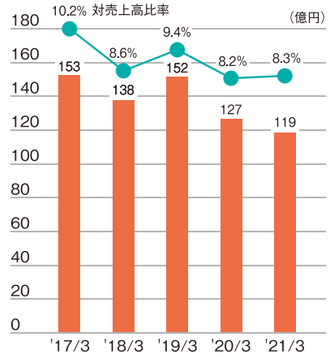


経営データ(連結)

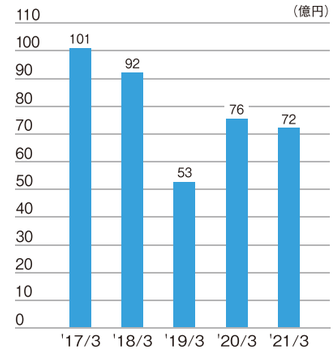
売上高の推移



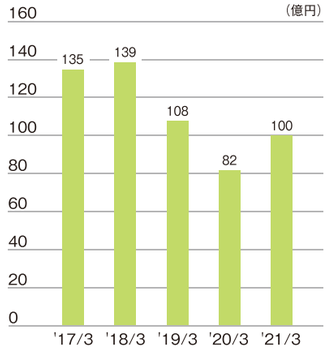
経常利益の推移



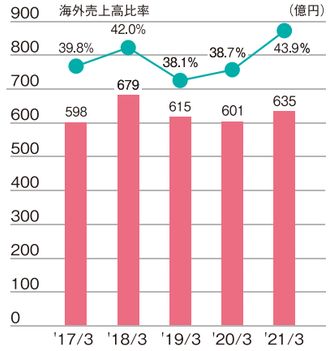
親会社株主に帰属する当期純利益の推移



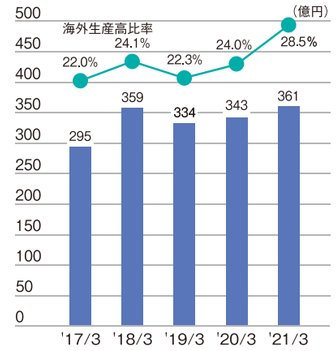
設備投資の推移



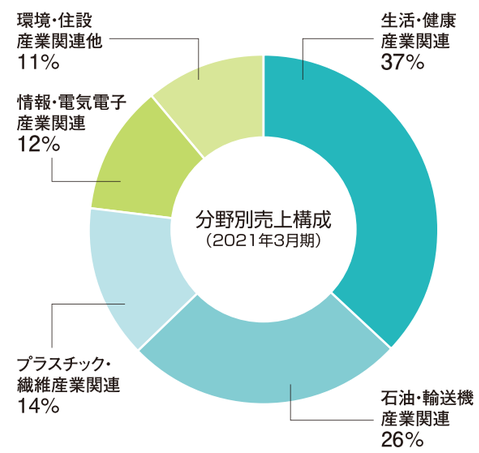
海外売上高の推移

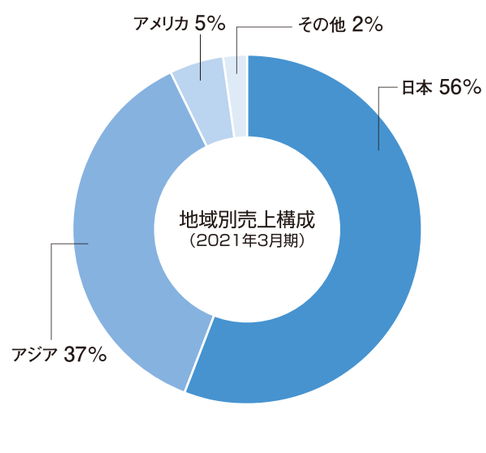


海外生産高の推移



(注)金額表示は1億円未満切り捨てしております。





企業関係		技術・製品関係
APB株式会社を持分法適用会社化	2020	アミノ酸型両性界面活性剤「ピウセリアAMC」を開発
一般財団法人三洋化成社会貢献財団設立	2019	スキンケア用非イオン界面活性剤「アルファピュールHSG」を開発
韓国三洋化成製造株式会社設立	2018	
GC Polyols Co.,Ltd設立	2017	衣料用液体洗剤基剤「エマルミンCS」を開発
	2016	「カルプロテクチン モチダ」が潰瘍性大腸炎の体外診断用医薬品として日本初の承認取得
SDPグローバル(マレーシア)SDN. BHD.設立	2015	臨床検査薬用磁性粒子「マグラピッド」を開発
	2014	初の医療機器となる外科用止血材「ハイドロフィット」を発売
名古屋工場の敷地内に安全教育センターを開設	2012	ポリウレタンフォーム原料の新しい製造プロセスを開発
	2011	医療機器の薬事承認を初取得
衣浦工場AOA設備稼働開始 台湾三洋化成股份有限公司設立	2010	合成樹脂用永久帯電防止剤「ペレクトロン」を開発、高吸水性樹脂「サンウェットSG」を開発
	2009	ポリウレタンフォーム用原料「シャープフロー」を開発
桂研究所稼働開始 韓国三洋化成株式会社設立	2008	心不全臨床検査薬「スフィアライト proBNP」を開発
三洋化成(上海)貿易有限公司設立	2007	シリコンインゴット用切削剤「ハイスタットSK」を開発、ハードディスク基板製造工程用洗浄剤「ケミクリーンPR」を開発
	2006	製造専用医薬品「ラウロマクロゴール100」を開発
サンヨーケミカル・テキサス・インク (現・サンヨーケミカル・テキサス・インダストリーズLLC)設立	2005	肺小細胞がん用EIA臨床検査薬を開発
	2004	泥水掘削工事用掘削泥水剤 「レベフローSS」を開発
サンライズ・ケミカルLLCを持分法適用会社化 三大雅精細化学品(南通)有限公司設立 三洋化成精細化学品(南通)有限公司設立 企業倫理憲章制定	2003	ポリエステルビーズ(重合トナー中間体)「アペックスナロー」を開発
	2002	ポリウレタンフォーム用原料「アルティフロー」「エクセルフロー」を開発
サンダイヤポリマー株式会社(現・SDPグローバル株式会社)設立 名古屋、京都、鹿島の各工場でISO14001認証取得完了	2001	
	2000	ウレタンビーズ「メルテックス」、高級アルコール系非イオン界面活性剤「ナロアクティー」を開発
名古屋、京都、鹿島の各工場でISO9001認証取得完了 衣浦分工場(現・衣浦工場)稼働開始	1999	電気二重層キャパシタ用電解液「パワーエレック」を開発
サンヨーカセイ(タイランド)リミテッド設立	1997	
	1994	合成樹脂用永久帯電防止剤「ペレスタット」を開発
研究第2棟稼働開始	1992	ウレタン樹脂エマルション「ユーコート」を開発
SANAMコーポレーション設立	1989	
	1986	アルミ電解コンデンサ用電解液「サンエレック」、合成木材「サンモジュール」を開発
サンケミカル株式会社設立	1982	燃料油用低温流動性向上剤「キャリオール」を開発
東京・大阪証券取引所第一部に株式上場	1978	EIA用臨床検査薬を開発
株式会社サン・ペトロケミカル設立	1977	高吸水性樹脂「サンウェット」を開発
鹿島工場稼働開始	1976	
	1972	トナーバインダー「ハイマー」を開発
	1969	高分子凝集剤「サンフロック」を開発
名古屋工場稼働開始 大阪証券取引所第二部、京都証券取引所('01年閉鎖)に株式上場	1968	
三洋化成工業株式会社に社名変更	1963	潤滑油添加剤「アクループ」を開発
川崎工場(現在サンケミカル(株)に貸与)稼働開始	1960	ポリウレタンフォーム用原料「サンニックス」、ポリエチレングリコール「PEG」を開発
三洋油脂工業株式会社として創立	1949	

三洋化成精細化学品(南通)
稼働開始('04年)

サンヨーカセイ(タイランド)
設立調印式('97年)

第2期工事が完了した
鹿島工場('81年)

名古屋工場
火入れ式
('68年)

創業間もない頃の京都工場

「メルテックス」(顕微鏡写真)と
同製品からつくられた表皮材料

永久帯電防止剤
「ペレスタット」

吸水して
ゲルを形成する
「サンウェット」

「サンニックス」でつくられた
ポリウレタンフォーム

社　是

「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」

この目的を達成するため我々は次のことに努力する。

1. 企業は資本、経営、労働が渾然一体に融合した有機体である理念に徹し、ますますその性格を磨き、逞しく生長することを期する。
2. 創意の無限なることを信じ、絶えず事業の新分野を拓き、独創かつ高性能の製品を市場に送る。
3. 価値の創造のみが永続的な利益を生み出す源泉であることを思い、浮薄な利潤追求は行わない。
4. 顧客へは良質、安価の製品を供給し、かつ技術サービスを徹底する等顧客の満足と信用の拡大に努める。
5. 企業内の全員が共同の夢を抱き、自主性を持って革新にチャレンジする時、豊かな利潤が生まれて来る。この利潤は社内蓄積、株主、経営者、従業員に公正に分配されなければならない。
6. 企業存立の基礎である安全の徹底と環境との調和を図る。

企業倫理憲章

当社グループは、コンプライアンスと企業の社会的責任を肝に銘じて、持続可能な社会の実現に向けて自主的に行動し、社会的良識と清廉さをもって社是「企業を通じてよりよい社会を建設しよう」を実践します。

この企業倫理のもとに、主たる行動基準を次のとおり定めます。

1. イノベーションを通じて社会に有用で安全な製品・サービスを開発、提供し、持続可能な経済成長と社会的課題の解決を図ります。また、消費者・顧客に対し、適切な情報提供と誠実なコミュニケーションを行い、満足と信用を獲得します。
2. 事業活動に当たっては、公正な競争と適正な取引、責任ある調達に徹します。
3. 環境保護と防災の取り組みは、企業の存続と活動に必須の要件として、主体的に行動します。
4. 企業情報を積極的、効果的かつ公正に開示し、株主はもとより、幅広いステークホルダーと対話を行います。
5. 自らの知的財産の保護と第三者の知的財産の尊重に努め、個人情報・顧客情報の保護・管理を徹底します。
6. すべての人々の人権を尊重する経営を行います。
7. 「良き企業市民」として、積極的に社会に参画し、その発展に貢献します。
8. 従業員の能力を高め、多様性、人格、個性を尊重する働き方を実現します。また、健康と安全に配慮した働きやすい職場環境を整備します。
9. 市民生活や企業活動に脅威を与える反社会的勢力の行動やテロ、サイバー攻撃、自然災害に備え、組織的な危機管理を徹底します。

全経営者は、本憲章の率先垂範が最も重要であることを認識し、グループ内での本憲章の順守状況を責任をもって管理する等、グループ内における実効ある管理体制の整備に努め、サプライチェーンにも本憲章の精神に基づく行動を促します。

本憲章に反し社会からの信頼を失うような事態が発生したときには、経営トップ自らが原因究明、再発防止等に努め、その責任を果たします。

以上

(2003年4月1日制定、2005年1月1日、2008年3月26日、2011年4月1日および2018年11月1日一部改定)

作家名 miho　作品名「みらいをそだてる」
三洋化成は、一般社団法人障がい者自立推進機構が運営する「パラリンアート」の
オフィシャルパートナーとして、障がい者アーティストの自立を支援しています。

三洋化成工業株式会社
〒605-0995
京都市東山区一橋野本町11-1
TEL.075-541-4311

ホームページ

CHEMINY
Printed in Japan 2108(5000)TPN